



Lions International

ライオンズとレオは、より健やかな地域社会と、より持続可能な世界を実現するため、環境保全に取り組んでいます。

環境への認識向上、教育、アドボカシー

リサイクルおよび廃棄物管理

環境の浄化と復元

安全な水と衛生



植樹と樹木の世話

地域に適した苗木や若木を植え、大気の浄化と環境の健全化に寄与することで、地域社会を改善しましょう。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

国連の「持続可能な開発目標 (SDGs)」は、現在そして将来にわたって、人と地球の平和と繁栄のために共有しようとしている構想を提示するものです。17の目標は、先進国も発展途上国も含めたすべての国が、全世界で一体となって協力し、直ちに行動を起こすことを求める呼びかけです。SDGsの達成には、政府の戦略やイニシアチブを補完的かつ不可欠なコミュニティ活動につなげるボランティア団体の関与が不可欠です。

この奉仕分野はSDGsの目標15を支持するものです

15 LIFE ON LAND



陸上生態系の保護、回復および持続可能な利用の推進、森林の持続可能な管理、砂漠化への対処、土地劣化の阻止および逆転、ならびに生物多様性損失の阻止を図る



樹木は都市の持続可能性の維持に大きく貢献するものです。気温を最大8度下げる効果があるので、**エアコンの需要を30%削減できます**。また、都市の木々は優れたエアフィルター役も果たし、有害な汚染物質や微粒子を除去します。†



22ポンド(約10キログラム)のCO2を毎年、成木は吸収しています。*



4億2000万ヘクタールの森林(インドの面積より大きい)が、1990年以降失われました。また、現在その危機に瀕している森林の面積は1億ヘクタールに上ります。*



世界では約16億人が今日も森林で生計を立てています。‡



森林には、陸上動物、植物、昆虫を合わせた**全種のうち80%以上**が生息しています。‡



Lions International

ライオンズとレオは、より健やかな地域社会と、より持続可能な世界を実現するため、環境保全に取り組んでいます。

環境への認識向上、教育、アドボカシー

リサイクルおよび廃棄物管理

環境の浄化と復元

安全な水と衛生



植樹と樹木の世話

奉仕事業案

lionsclubs.org/environment



国連環境計画 (UNEP) の「**The Billion Tree Campaign**」 (10億本の木キャンペーン) に参加し、世界中のコミュニティと一緒に自然を取り戻し、地球を支えましょう。



所属のクラブ、地区、複合地区で植樹イベントを開催しましょう。地元の環境当局に相談し、必要な木の種類、本数、植樹場所を決定します。**植樹の奉仕事業プランナー**を使って、計画に取り掛かりましょう。



「**国連生態系回復の10年に関する集中コース**」のウェブページ (英語) にアクセスして、植樹の重要性について手早く学習しましょう。



地元の学校と協力して、生徒が参加する植樹イベントの**スポンサー**になりましょう。**学校の植樹の奉仕事業プランナー**を使って、計画に取り掛かりましょう。



4月22日の**国際マザーアース・デー**にちなんで、所属クラブの奉仕活動を計画しましょう。環境保護のために世界中の人が奉仕する日に、地域全域を対象とした、植樹または樹木の手入れのアクティビティを計画し、大勢の人々に参加してもらうように呼びかけて、新たなつながりを築きましょう。UNEPが提供しているポスター、写真、ビデオ、その他のリソースを利用して、地元の地域社会で、この日に関する認識を広めてください。「**#InternationalMotherEarthDay**」のハッシュタグをつけて、あなたのインパクトをSNSにシェアしてください。



地域住民のグループと協力して、環境保全に関する事業を計画しましょう。例えば、地域の花壇に花や木を植えたり、使われていない空き地を花壇として再利用したりすることです。現地パートナーシップを開拓するためのLCIの**ガイド**は、**こちらからダウンロード**できます。



個人が学び、共有し、行動することを促す、「国際デー」のイベントに参加しましょう。**土壌、湿地、野生生物の保護**を呼び掛ける国際デーを確認しましょう。地元で、最近植樹されたばかりで、水やり、草取り、マルチングを必要としている場所がないかどうか調べて、そうした取り組みを支援しましょう。**青少年による樹木の世話の奉仕事業プランナー**を使って、計画に取り掛かりましょう。



地元の樹木の世話を担当している団体に相談し、樹木の世話について、どのようなことが地域で必要とされているのかを確認しましょう。